

名古屋市老人クラブ連合会の歩み

元号 (西暦)	市老連・全老連・老人福祉関係の主な動き	市政及び社会の主な動き	組 織 の 推 移		
			年度	クラブ数	会員数
38 (1963)	8. 1 老人福祉法の施行 厚生省、老人クラブに対する 助成開始 11.26 名古屋市社会福祉協議会法人格取得	2.15 守山市を合併「守山区」誕生 13区制 4. 1 鳴海町を合併「緑区」誕生 14区制 7.16 名神高速道路、尼崎―栗東間開通	38	122	8,234
39 (1964)		10. 1 東京―大阪間に東海道新幹線開通 10.10 東京オリンピック開催 12. 1 有松・大高町を合併「緑区」に編入	39	285	18,113
40 (1965)	2. 1 名古屋市老人クラブ連絡協議会設置を 市役所民生局内に設置 ★市老連初代会長：鶴見善一(熱田区) 2. 8 愛知県老人クラブ総連合が設置され名古屋市加入	4. 1 市農業センター開場 9. 8 栄地下街の南北地下街開業 10.15 地下鉄2号線栄町～市役所間開通	40	348	22,455
41 (1966)	9.15 「老人の日」を「敬老の日」として国民の祝日 に制定	9.30 市役所西庁舎完工、吹上ホール完工	41	546	35,421
42 (1967)		3.30 地下鉄1号線 東山公園～星ヶ丘間、 2号線栄～金山間開通	42	646	42,453
43 (1968)		6. 1 区政協力委員制度創設	43	731	46,737
44 (1969)		2. 3 市の人口、200万人突破 4. 1 地下鉄1号線 中村公園～藤ヶ丘間全通	44	802	50,977
45 (1970)		3.14 日本万国博覧会(大阪万博)開幕 9.24 名古屋市高速道路公社設立	45	861	53,798
46 (1971)	10. 1 [市]老人医療無料化実施(75歳以上)		46	938	58,963
47 (1972)	10.13 「全老連創立10周年記念全国老人クラブ大会」 開催	2. 3 冬季オリンピック札幌大会開催 5.15 沖縄、日本復帰	47	1,066	66,293
48 (1973)	1. 1 [国]70歳以上の「老人医療無料化制度」開始 9.15 [市]70才以上の市営交通料金無料化	5.18 市民御岳休暇村開村 10.～ 第4次中東戦争勃発で、第1次オイルショック 起こる	48	1,249	77,696
49 (1974)	9.15 [市]65歳以上の敬老手帳を初交付	3.31 市営路面電車全廃	49	1,391	85,428
50 (1975)	★市老連2代会長：近藤富之熊(中村区)	2. 1 千種区から名東区、昭和区から天白区を分区、 16区制 3.10 山陽新幹線開業	50	1,534	94,004
51 (1976)		4. 1 市営バスワンマン化完了 11.20 名古屋駅前地下街「テルミナ」開業	51	1,628	99,625
52 (1977)		10. 1 市博物館開館	52	1,739	105,996
53 (1978)		5.20 新東京国際空港(成田)開港 8.20 名鉄瀬戸線、栄乗り入れ	53	1,808	109,635
54 (1979)	4. 1 市老連事務局規定施行、市役所民生局内に 市老連事務局設置	7.29 地下鉄鶴舞線・名鉄豊田新線相互直通運転開始 10.28 木曽御岳山、有史以来初噴火	54	1,887	114,628
55 (1980)		4.26 東谷山フルーツパーク開設	55	1,931	116,635
56 (1981)			56	1,976	118,831
57 (1982)	3.29 全老連が老人クラブシンボルマーク・会員証制定 ★市老連3代会長：安井溪洲(守山区)	7. 1 愛岐処分場(多治見市)開設	57	2,035	121,863
58 (1983)	2. 1 [国]老人保健法施行、老人医療費の一部 が有料化	3.30 中央卸売市場北部市場(豊山町)開場	58	2,071	124,306

元号 (西暦)	市老連・全老連・老人福祉関係の主な動き	市政及び社会の主な動き	組 織 の 推 移		
			年度	クラブ数	会員数
59 (1984)		9. 6 地下鉄3号線、浄心→庄内緑地公園間開通 9.29 天守閣再建25周年記念、名古屋城博開催 10.12 名古屋国際センター開館	59	2,091	126,129
60 (1985)		3. 3 第1回名古屋国際女子マラソン開催 4.30 基幹バス新出来町線(栄一引山)全国初の中央 走行方式で運行開始 10. 1 市役所東庁舎完成	60	2,095	126,081
61 (1986)	2.20 社団法人シルバー人材センター設立 4. 1 全老連「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動 を開始	4. 1 市高年大学鯉城学園開校	61	2,115	127,327
62 (1987)	5. 1 名古屋市老人クラブ連絡協議会から名古屋市 老人クラブ連合会と名称変更	3.21 東山動植物園50周年記念「なごやHAPPYフェア」 開催 7.19 市総合体育館・サン笠寺開館	62	2,124	127,448
63 (1988)	5. 1 市老連部会設置 10.30 第1回「全国健康福祉祭」(ねんりんピック)兵庫県 で開催	4.22 市美術館開館 9.30 緑・花・祭なごや”88開催	63	2,143	128,477
64 平成元 (1989)	5. 1 市老連副会長2人制から3人制へ改正	1. 7 昭和天皇崩御 1. 8 「平成」と改元 4. 1 消費税3%スタート 7.15 世界デザイン博覧会開催	元	2,148	128,572
2 (1990)	4. 9 女性リーダー代表者会設置 9. 8 市老連情報誌「NAMO」発刊	7. 2 住民基本台帳電算化実施	2	2,157	129,138
3 (1991)	4. 1 東・北・西・中村・瑞穂・中川・港・南区老連に老人 クラブ活動推進員配置 6. 12 区老連指導者研修会「寿大学」の内容を 引き継ぎ市老連老人クラブ研修会開催	6. 3 雲仙普賢岳で火砕流 8.26 中区役所朝日生命共同ビル業務開始	3	2,167	129,504
4 (1992)	4. 1 市老連が愛知県老連から分離独立 4. 1 全区老連に老人クラブ活動推進員配置完了 4. 1 市老連に専任事務局長配置 5.13 第1回市老連総会・独立記念大会開催 5.23 市老連機関紙「なごや」発刊 12. 2 シニア・スポーツリーダー研修会開催	10.29 名古屋港水族館オープン ●「きんさん・ぎんさん」日本中の人気者に	4	2,115	126,432
5 (1993)	2.23 第1回名古屋市老人クラブ大会開催 4. 1 市老連事務局移転(北区) 7.29 全老連女性委員会発足 7.29 社会福祉法人「名古屋福祉施設協会」設立	8.12 地下鉄鶴舞線「上小田井～庄内緑地公園間」 開通、名鉄犬山線と相互直通運転開始	5	2,186	130,538
6 (1994)	12.14 日本セカンドライフ協会「JASSくらぶ」との交流事業 開始	9. 3 「わかしゃち国体」夏季大会開催 10.29 「わかしゃち国体」秋季大会開催 11.12 全国身体障害者スポーツ大会「ゆめびっくあいち」 開催	6	2,185	130,442
7 (1995)	4. 1 市老連事務局移転(中村区) 4. 1 名古屋市老人クラブ連合会、社団法人格取得 5.26 第1回名古屋市老人クラブ連合会通常総会開催 ★市老連4代会長:坪井義光(中村区)	1.17 阪神・淡路大震災発生 3.30 地下鉄サリン事件発生	7	2,198	130,826
8 (1996)		8. 8 平成8年8月8日を「まるはちの日」として 市内各所 で記念イベントを開催 11.15 ナディアパーク完成	8	2,193	130,284
9 (1997)	★市老連5代会長:井上大三(守山区)	4. 3 名古屋能楽堂開館 10.18 「ゆうあいピック愛知・名古屋大会」を開催	9	2,194	130,788
10 (1998)	5. 6 市老連事務局移転(名古屋市北区清水四丁目17番 1号 名古屋市総合社会福祉会館5階)	2. 7 冬季オリンピック長野大会開催 10.31 「ねんりんピック'98愛知・名古屋」を開催	10	2,189	130,344

元号 (西暦)	市老連・全老連・老人福祉関係の主な動き	市政及び社会の主な動き	組 織 の 推 移		
			年度	クラブ数	会員数
11 (1999)	2.18 第1回健康づくりセミナー開催 ★市老連6代会長:伊藤治郎(昭和区)	2.18 ごみ非常事態宣言	11	2,166	128,217
12 (2000)	4.1 介護保険制度発足 ●65歳以上人口、2,000万人突破 11.11 子ども会とのスポーツ交流大会実施	3.31 北海道有珠山噴火 6.3 「環境デーなごや」を開催 8.7 家庭ごみ指定袋制の本格実施 9.11 東海豪雨で全市に甚大な被害	12	2,135	126,315
13 (2001)	●国民祝日法で「敬老の日」は9月の第3月曜日と改正 ●老人福祉法で「老人の日(9月15日)」「老人週間(9月15日～9月21日)」創設 10.10 第1回グラウンド・ゴルフ指導者養成大会開催	3.23 ガイドウェイバスシステム「ゆとりーとライン」が運行開始 9.11 アメリカ同時多発事件テロ発生	13	2,120	125,124
14 (2002)	9.1 NOMO(なも)17号の最終号発行 9.26 全老連創立40周年記念全国老人クラブ大会を開催 10.1 [国]老人医療制度改定	5.31 サッカーW杯日韓共同開催 10.11 オアシス21オープン	14	2,088	123,131
15 (2003)	★市老連7代会長:加藤孝二(瑞穂区) 11.26 老人福祉法40周年、老人保健法20周年記念全国老人クラブ大会を開催	4.2 SARSが流行、WHO広東、香港への渡航延期勧告 12.24 米BSEの影響で米国牛肉の輸入停止	15	2,055	120,697
16 (2004)		10.6 地下鉄名城線環状運転開始、「あおなみ線」開業 10.23 新潟中越地震	16	2,010	117,575
17 (2005)	1.1 市老連機関紙「なごや」第37号の最終号発行 2.10 市老連設立40周年・法人化10周年記念老人クラブ大会開催 ★市老連8代会長:太田豊治(名東区) 6.1 名古屋市老人クラブ通信「なごやかひろば」創刊 10.1 第1期「仲間づくり推進運動要領」策定	3.25 万国博覧会「愛・地球博」瀬戸・長久手で開催 4.25 JR福地山脱線事故	17	1,974	114,864
18 (2006)	4.1 市老連ホームページ開設	3.21 ワールドベースボール・クラシックで日本が優勝	18	1,930	111,802
19 (2007)	6.8 第1回健康づくりウォーキング大会開催	10.1 郵政民営化がスタート	19	1,866	107,849
20 (2008)	4.1 後期高齢者医療制度発足	7.7 第34回主要国首脳会議(サミット)北海道洞爺湖で開催	20	1,807	103,959
21 (2009)	★市老連9代会長:寺尾 登(守山区)		21	1,760	100,493
22 (2010)	10.1 第2期「仲間づくり推進運動要領」策定	1.1 名古屋開府400年祭開幕(1～12月)	22	1,737	95,258
23 (2011)	3.11 全老連、東日本大震災救援拠金実施を通知 9.11 第1回スイミングフェスタ開催	3.11 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)発生 7.24 地上デジタル放送完全移行	23	1,725	91,289
24 (2012)	★市老連10代会長:長尾 昇(中村区) 10.1 第3期「仲間づくり推進運動要領」策定 10.4 全老連会創立50周年記念全国老人クラブ大会開催 12.6 市老連臨時総会開催(定款改正案)	5.22 東京スカイツリー開業	24	1,689	86,595
25 (2013)	4.1 市老連が社団法人から公益社団法人へ移行 10.1 市老連ホームページを一新	9.8 IOC総会で2020年夏季オリンピック開催地が東京に決定	25	1,648	82,102
26 (2014)	4.1 全老連「100万人会員増強運動」開始 9.18 老人クラブ「名古屋市2万人会員増強運動」策定	9.27 御岳山噴火	26	1,620	78,335

元号 (西暦)	市老連・全老連・老人福祉関係の主な動き	市政及び社会の主な動き	組 織 の 推 移		
			年度	クラブ数	会員数
27 (2015)	1.15 市老連の愛称を「なごやかクラブ名古屋」に決定 2. 1 市老連創立50周年記念日 ★市老連11代会長:三溝 芳隆(北区)	10. 5 マイナンバー制度スタート	27	1,537	73,194
28 (2016)	7.14 新任会長研修会開始 9. 2 なごやかクラブ研修会開始	1.29 日銀マイナス金利を導入 4.14 熊本地震	28	1,407	66,001
29 (2017)	7.20 区老連・市老連へ加入できるクラブの会員数を15人以上とした。 8. 1 老人クラブ年齢構成調査	4. 1 名古屋レゴランドオープン	29	1,358	62,356
30 (2018)	4. 1 小規模クラブに対し市老連運営補助金を交付(29名以下15名以上)	6. 8 名古屋城本丸御殿復元・公開	30	1,323	59,404
31・元 (2019)	3.31 老人クラブ「名古屋市2万人会員増強運動」終了	5.1 令和に改元 10.1 消費税10%へ	31 ・ 元	1,280	56,029
2 (2020)	3.30 事務所を総合社会福祉会館5階から6階へ移転 4.1 「仲間づくり活動表彰制度」実施 6.3 新型コロナウイルスの感染防止のため大会中止、総会は規模を縮小して開催	4.7 新型コロナウイルスによる初の緊急事態宣言	2	1,209	51,557
3 (2021)	2.1 市老連ホームページをリニューアル 4.1 「なごやかひろば」発行回数4回、全ページカラー化 6.3 新型コロナウイルスの感染防止のため大会中止、総会は規模を縮小して開催	4.12 名古屋市新型コロナウイルスワクチン接種始まる 7.23 東京2020オリンピック競技大会開催	3	1,160	47,474
4 (2022)	8. 1 老人クラブ年齢構成調査 8.4 東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会(石川)は新型コロナウイルス感染拡大防止のためWEB方式で開催		4	1,099	43,554
5 (2023)	3.17 健康マージャン大会開催 4.1. 運営補助金の20年ぶりの増額 ★市老連12代会長:犬飼 謙治(緑区) 12.1 第1回ボッチャ競技大会開催	5.19～21 広島でG7サミット開催	5	1,042	40,827
6 (2024)	3.13 テレビスポーツゲーム体験会開催	1.1 能登半島地震	6	966	37,842
7 (2025)	1.20 「なごやかひろば」の配送先の集約化と年3回発行へ 2.13 市老連設立60周年記念芸能大会開催 3.18 健康マージャン教室開催 3.31 市老連設立60周年記念誌を刊行		7	897	34,729
8 (2026)	3.19 「なごやかクラブ研修体系」策定 3.19 「老人クラブ年齢構成調査要綱」策定(毎年実施) 4.1 「老人クラブ歩こうプロジェクト」開始		8	830	31,730

※クラブ数・会員数は、4月1日現在